# FM RADIO CONVERTER

FMラジオコンバータ

## 取扱説明書

FMラジオコンバータをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。 本製品は日本国内のFMラジオ放送を、海外用ラジオで聞けるように周波数 を変換するユニットです。

※車輌の仕様や装備によっては、本キットが取り付けできない場合があります。 取り付けの前に車輌の仕様や装備をよくご確認の上、作業を始めてください。 ※本キットと取り付けるシステムでは、同じ働きのコードでも色が異なる場合があります。 接続の前によくご確認の上、同じ働きのコードどうしを接続してください。

#### 仕様

· 入力周波数 : 76~90MHz ·出力周波数 88~108MHz

・定格電源電圧 DC 13 8V (動作電圧範囲 DC 8~16V)

・消費電流 : 100mA以下

(ただしアンテナ用スル―電流は含みません)

・コネクタ : JASOアンテナコネクタ

・アンテナ用スルー電流: 最大100mA

 $: 90.3 \times 50 \times 26$ mm ・本体寸法

動作温度 -10~70℃(凍結なきこと) 動作湿度 : 10~90% RH (結露なきこと)

アンテナコード線長さ: 約45cm 電源コード長さ 約50cm



#### 安全に正しくお使い頂くために

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使い頂き、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止する ために、以下の表示をしています。その表示と内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。 注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性が想定される内容および、物的損害が想定される内容 を示します。

#### 八警告

- 本品は DC 12 V (一) アース車専用です。大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車などの24 V 車には火災の原因とな りますので使用しないでください。
- 本品を前方の視界を妨げるステアリング、シフトレバー、ブレーキベダルなどの運転に支障をきたす場所、同乗者に危険を 及ぼす場所などには絶対に取り付けないでください。交通事故や怪我の原因となります。
- ●本品を取り付ける際に、車体に穴を開ける場合は、電気配線、パイブ類、タンクなどの位置を確認の上、これらと干渉や接触することが無いよう十分注意して行ってください。火災の原因となります。
- 本品を取り付ける際に、車体のボルトやナットを使用して、機器の取付やアースを取る場合は、ステアリング、ブレーキ系
- 統や、タンクなどの保安部品のボルト、ナットは絶対に使用しないでください。制動不能や発火、事故の原因となります。
- ●取付作業前には、必ずバッテリーのマイナス (一) 端子を取り外してください。ブラス (+) とマイナス (一) 経路の
- ショートによる感電や怪我の原因となります。
- コード類は、運転操作の妨げとならないよう、結束テーブなどで束ねてください。ステアリングやシフトレバー、ブレーキ
- ペダルなどに巻き付くと事故の原因となり危険です。 機器を分解したり、改造しないでください。事故、火災、感電の原因となります。 電源コードの被覆を切って、他の機械の電源を取ることは、絶対に止めてください。電源コードの電流容量がオーバーし、
- 火災、感電の原因となります。
- ヒューズを交換するときは、必ず規定容量(アンペア数)のヒューズを使用してください。規定容量を超えるヒューズを 使用すると、火災の原因となります。
- 万一、水がかかった、異物が入った、煙が出る、変な臭いがするなどの異常が起きた場合、直ちに使用を中止し、必ずお買いあげの販売店に相談ください。事故、火災、感電の原因となります。
- ●エアバックの動作を妨げる場所には、絶対に機器の取付や配線をしないでください。交通事故の際、エアバック システムが
- 正常に機能しない恐れがあります。 ●ドリル等で穴空け作業をする場合は、ゴーグル等の目を保護するものを使用してください。破片などが目に入って怪我や
- 失明の原因となります。
- 接続したコードや使用しないコードの先端など、被覆がない部分は絶縁性テーブ等で絶縁してください。ショートにより 火災、感電の原因となります。

#### <u>/</u>| 注意

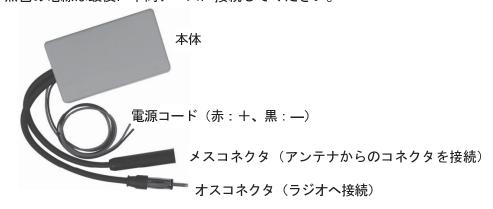
- ●本品の取付・配線には、専門技術と経験が必要です。安全のため必ずお買いあげの販売店に依頼してください。
- 誤った配線をした場合、車に重大な支障をきたす場合があります。 ●必ず指定通りに使用してください。指定以外の使用をすると、機器内部の部品を損傷することがあり危険です。
- ●雨が吹き込む所など、水のかかる場所や湿気、埃、油煙の多い場所への取付は避けてください。機器に水や湿気、埃、油煙が混入しますと、発煙や発火、故障の原因となることがあります。
   ●しっかりと固定できない場所や振動の多いところなどへの取付は避けてください。外れて運転の妨げとなり、
- 交通事故や怪我の原因となることがあります ●直射日光やヒータの熱風が直接当たるところなどへの取り付けないでください。機器の内部温度が上昇し、
- 火災や故障の原因となることがあります。 ●機器の通風孔や放熱板、ファンをふさがないでください。内部に熱がこもり、火災原因となることがあります。
- ●取扱説明書で指定されたとおりに接続してください。正規の接続を行わないと、火災や事故の原因となる ことがあります。
- ●エアバック装着車に取り付ける場合は、車輌メーカに作業上の注意事項を確認してから作業を行ってください。 エアバックが誤動作する原因となることがあります。
- 車体のおし部分、シートレールなどの可動部にコード類を挟み込まないように配線してください。断線やショートにより、事故や感電、火災の原因となることがあります。
- ●コードが金属部に触れないように配線してください。金属部に接触しコードが破損して火災、感電の原因 となる事があります。
- ■コード類の配線は、高温部を避けて行ってください。コード類が車体の高温部に接触すると被覆が熔けてショートし、火災、感電の原因となることがあります。 ●機器の取付場所変更時は安全のため必ずお買いあげの販売店へ依頼してください。取り外し、取り付けには
- 専門技術が必要です
- ●本品を車載用として以外は使用しないでください。感電や怪我の原因となることがあります。

#### 取付・接続のしかた

※イグニッションキーを抜いた状態で作業を行ってください。

#### 接続概要

- ラジオのアンテナコネクタを抜き、本製品のコネクタを接続します。 (1)アンテナからのコネクタを本製品のメスコネクタ側に差し込みます。 本製品のオス側のコネクタをラジオに接続します。
- 2 電源は、本製品の赤色の電線をヒューズを通ったACC電源またはIG電源に接続します。 黒色の電線は最後に車両アースに接続してください。



#### 使用方法

FM放送局の周波数に15.3と18を加えた周波数に両方同時に変換します。 どちらかラジオで聞こえる周波数でお聞きください。

(例)

79.5MHz → ナックファイブ 94.8MHz ≥ 97.5MHz 95.3MHz と 東京FM 80.0MHz  $\rightarrow$ 98. 0MHz 81.3MHz → 96.6MHz ≥ 99.3MHz J-WAVE 97.8MHz ك 100.5MHz NHK FM 82.5MHz → 100.0MHz と 102.7MHz 84. 7MHz → FM ヨコハマ

#### ご注意

- ラジオで90MHz、91.8MHz、107.1MHz、108MHzを受信すると、放送局があるような無音信号が聞こえます。 ラジオのシークも止まりますが、これは本製品の性質上やむを得ませんのでご了承ください。 また放送局がこの周波数に重なるときは受信できません。
- 放送局の周波数に30.6を足した周波数でも放送が聞こえることがあります。

### 保証規定(1年保証)

お客様が、この保証規定に同意頂けない場合、ご購入の製品を使用することなく購入された販売店に返却ください。 インターブラン(株)では、本製品について ご購入日より1年間の保証期間を設けております。 高い信頼性が求められる用途に使用される場合は、システムの故障等の必期間で予定があります。 本製品付属の取扱説明書などに沿った正常な使用状態の元で、万一保証期間内に故障、不具合が発生した場合、本保証規定に基づき期間を理・交換対応となります。 ただし、次のような場合には、保証期間内であっても有信修理となります。

- 1. 本保証書(取扱説明書)が無い場合 2. 本保証書に ご購入日、取付販売店印の記入が無い場合、または、予句が改ざんされている場合 3. 取扱しの誤り、または、不当な改造や修理を原因とする故障および、損傷 4. ご購入後の輸送、移動、落下による故障および、損傷 5. 火災、地震、溶雷、風水害、ガス害、塩書、夏常軍圧および、その他天変地異など、自然災害に原因がある故障および、損傷 6. 他の機能との接続に起因する故障および、損傷

- 切責任を負いません。

資予項
○ お客様が購入された製品についての損害賠償責任は、当該製品の場入代金を限度と致します。
○ お客様が購入された製品について隠れた瑕疵があった場合は、無値にて当該瑕疵を修理または、瑕疵の無い製品に交換します。
○ お客様および、第3者の故意または過失と認められる。製品の故障、不具合の発生につきましては弊社では一切する。負します。
○ 本製品の使用および、不具合の発生によって、二次的に発生
○ 本製品の使用および、不具合の発生によって、二次的に発生
○ 本製品を装着することにより他の機器により、対していた。
※ 本保証書は日本国内においてのみ有効です。

「his warranty is valid only in Japan.

#### ■取付販売店印

#### インタープラン株式会社

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋3-3-12石原ビル5F TEL:03-5215-5771/FAX:03-5215-5772

●ご購入または販売取付日:

年 月 20 В